

灯ひを消すな

大江の花火

おおえ町 議会だより

議員活動報告	2~3P
令和2年 第4回臨時会	4P
令和2年 第3回定例会(9月定例会)	
補正予算ほか	5P
決算	8P
一般質問	15P
人事案件	23P
町民のひろば	24P



大海牛ぶくちゃん

●発行／大江町議会

〒990-1101 山形県西村山郡大江町大字左沢882-1

●編集／議会広報常任委員会

TEL(0237)62-2228 FAX(0237)62-2155

全議員で災

害現場視察



町道小見下原線の災害現場



貫見の土砂流出現場



最上川と月布川の合流地点



鹿子沢の災害現場



8月31日、全議員で7月豪雨によって大きな被害のあった主な災害現場の視察を行いました。災害から1カ月たったなかでの復旧工事状況を確認しました。

大きく崩落した町道諏訪堂中山線



視察現場以外にも被災された方、現場は多くあります。今後、町として災害復旧に取り組んでいただきながら、町民のみなさまが一日も早く日常生活を取り戻すことができるよう行政に働きかけていきます。

荻野地区の災害現場



沢口地区の災害現場



百目木地区の災害現場

迅速な災害対応を!

専決処分

来春開業予定の診療所で町の医療を確保!

第4回臨時会

7月21日に臨時議会が開催されました。補正予算の主な内容は医療確保対策と新型コロナウイルス感染症予防のための新・生活様式対応支援事業に関するもので、全議案を全会一致で可決しました。

一般会計補正予算(第5号)は、歳入歳出予算の総額を1億6220万円追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ60億4320万円とするものです。

大江町水道事業会計補正予算(第1号)は、資本的支出660万円を追加するものです。

コロナに負けるな! 商工業者

毛利議員 商工振興費の負担金補助金の内容は、

政策推進課長 飲食業、宿泊業、小売業、生活関連サービス業の新型コロナウイルス感染症予防対策のための設備及び衛生品等の購入費補助で60事業所を想定しています。

新たな授業環境

菊地(邦)議員 国のギガスクール構想についてのネット環境と、小

学生低学年の対応について伺う。

教育文化課長 事前に各家庭のネット環境について調査しています。低学年については、タッチペンなどを使って、楽しく学習できるように工夫しなければなりませんと思っています。

橋本議員 ポケットWi-Fiなども必要になるのでは。

教育文化課長 通信の安定性を考慮するとWi-Fiより光回線などを使っていたら

いと考えています。

農家にも支援

伊藤議員 さくらんぼ緊急価格安定対策事業補助金について伺う。

農林課長 過去6年間の平均価格の9割程度を今年の平均販売価格が下回った際に、その差額について補填する事業です。

率な説明をするよう指導すべきでした。

毛利議員 3月に開業するという方向性に変わりはないか。

健康福祉課長 基本的には1月から3月の間で開業したいと考えています。

24時間支払可能に!

橋本議員 コンビニで納税できるようにするシステム導入委託料のうち、多くは交付金を利用するが、その後、維持するための費用はどれほどかかるか。



町内にあるコンビニ

税務町民課長 本年度は導入経費のみ、来年度以降は使用料、手数料、印刷代合わせて約400万円程度と考えています。

学校内の予防対策

結城議員 教育費の事務局費363万円の感染予防対策を強化するための内容については、

教育文化課長 感染予防対策として、大型テレビや扇風機、サーキュレーター、パーティションなどの購入費です。

WiFi環境整備

関野議員 インターネット回線整備工事費154万円を、より良いフリーWiFiに変更できないのか。

総務課長 今回は庁舎内の工事だけです。WiFi環境は今後の検討課題と認識しています。

大江町一般会計補正予算(第6号)は、歳入歳出予算の総額に2億9780万円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ63億4100万円とするものです。

大江町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)は、歳入歳出予算の総額に1143万円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ2億7593万円とするものです。

議第56号

歳入

伊藤議員 災害復旧費受益者負担金とは。

農林課長 土地改良区の南堰等の復旧工事費負担金です。

歳出

今年はやなの再開は

藤野議員 観光やな補修工事費の内容は。また、今年はやなの営業に間に合うのか。

政策推進課長 棧橋・階段・手すりの修理に

なります。今シーズンの採捕には間に合わせたいと思います。

災害復旧を早急に

毛利議員 公共土木・農林災害復旧について、設計委託料・工事費は応急的なものと思うが、国の査定に向けた箇所は何か所か。

建設水道課長 測量設計委託料は12路線、工事費は町道諏訪堂中山線ほか、単独で取り組む11路線です。

農林課長 設計委託料は5件、工事費は改良区の14か所になります。



被災した檜山地区の南堰

宇津江議員 土地改良事業として、北・南堰幹線水路の工事箇所は。

農林課長 豪雨災害による水路閉塞の復旧工事箇所は、現時点では14か所です。

議第57号

毛利議員 4か所のマンホール工事費一千万円となっているが、入札はやっているのか。

建設水道課長 マンホールポンプ場の制御盤

議第58号

国のギガスクール構想に対応するため児童生徒用のタブレットPC端末等を購入するものです。

菊地(邦)議員 早急に進めるべきだが、その後の使用計画は。

教育文化課長 納入次第、最初は教育用ソフトで練習し慣れてもらいます。

関野議員 児童生徒のタブレットということですが、発注は1社だけだったのか。

教育文化課長 8月に4社で入札を行い、リコージャパン株式会社に決まりました。

大江町一般会計補正予算(第7号)は、歳入歳出予算の総額に1億5400万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ64億9500万円とするものです。

議第64号

歳出

藤野議員 本郷東放課後児童クラブ指定管理料の追加の詳細は、健康福祉課長 今年から障害者手帳を持っていない子どもであつても特別支援学級に在籍している方が放課後児童クラブを利用した場合、該当するということで基準額を追加したものです。

菊地(邦)議員 誕生祝特別給付金の該当者は何人くらいか。健康福祉課長 国の特別定額給付金の基準日である4月27日の翌日以降来年の3月31日までに生まれたお子さんに対して10万円を給付するもので、8月末現在9人該当します。母子手帳の交付状況から今年度は23人になるのではないかと思っております。

がんばれ! 町内出身学生さん 橋本議員 学生生活支援報償と同業委託料支援の第二弾であるとのことだが、春に申し込んだ方は、再度申し込めばいいか。

健康福祉課長 国の特別定額給付金の基準日である4月27日の翌日以降来年の3月31日までに生まれたお子さんに対して10万円を給付するもので、8月末現在9人該当します。母子手帳の交付状況から今年度は23人になるのではないかと思っております。

災害対応費 第2弾

大江町一般会計補正予算(第8号) 歳入歳出にそれぞれ6790万円を追加し、補正後の予算総額65億6290万円とするものです。主な内容は、災害復旧に関するもので、採決の結果全議案を全会一致で可決しました。

歳出

結城議員 町単独土地改良事業補助金の箇所数は。農林課長 被災箇所は約90か所の追加で、そのうち土地改良区分は43か所です。個人農家の農地・農道・水路を含めた3550万円の追加です。

伊藤議員 被災箇所90か所の中で、まだ見積りが上がっていない箇所の把握はしているか。農林課長 既に復旧が終わっているところもあり、全て把握していると思っておりますが、随時受付はします。

伊藤議員 被災箇所90か所の中で、まだ見積りが上がっていない箇所の把握はしているか。農林課長 既に復旧が終わっているところもあり、全て把握していると思っておりますが、随時受付はします。



荻野 被災現場

橋本議員 お知らせでは9/11までとなっていたと思うが、随時で良いのか確認したい。

農林課長 新たな被害が見つかった場合は、確認して対応します。

いっぱい遊んでね

毛利議員 虫水ふるさと広場遊具整備工事費は西山杉の遊具に更新するということ説明だが、詳細は。農林課長 公園施設の整備点検・安全管理の資格を持った方へしかるべき方法での発注を検討しています。地元産材流通拡大を目的としています。



新調予定の遊具(虫水公園)

毛利議員 道路新設改良費が1900万円ほど減額になっている。国庫補助金の交付金が減額になったための対応のことだが、詳細は。建設水道課長 国庫補助金の交付額は要望額の半分ほどに減っています。藤田堂屋敷線に事業を集中して対応していきます。貫見旧道線の法面補修は当初予定通りです。

定より施工する部分を減らして発注するようにしています。橋上小新線については、延期させていただきま。

備えて安心

関野議員 防災備蓄倉庫の設置とあるが、当初予算で防災備蓄倉庫の計上もある。現在ある自主防災の倉庫も活用できないか。避難所として使われるふれあい会館にもう1つ設置したほうが良いのではないか。総務課長 この度の水害でさまざまな救済物資をいただき、県から今後も備蓄物資の支給があります。現状事務室に保管しているものを、新たに防災倉庫を分署の裏に設置し、収めたいと考えています。現在6か所に設置している自主防災倉庫ですが、今後、実際にここに設置するのが効果的か検討していきます。

IT技術を活用

宇津江議員 鳥獣被害防止対策協議会補助金の追加30万円の詳細は。農林課長 熊の捕獲用檻に監視装置を設置し、動きがあれば、メールで通知される通信費等を含める分として追加しています。

請願第二号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出についての請願

請願者

全国町村議会議長会 会長 松尾文則

請願趣旨

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いています。この中で、地方税・地方交付税の大幅な減少等により、今後の地方財政はかつてない厳しい状況になることが予想されます。このような状況において、地方の実情に

審議の結果

全会一致で採択 特段のご配慮のもと積極的に対応いただくよう意見書を提出することに決定しました。

決算特別委員会

令和元年度決算の審査のため、議長を除く10人で決算特別委員会を設
置、委員長に宇津江雅人委員、副委員長に毛利登志浩委員を選任し、9
月9日から11日まで開催しました。
委員会では、一般会計、6つの特別会計、水道事業会計の歳入歳出決
算について慎重に審査した結果、全員賛成で認定しました。



宇津江 雅人 決算特別委員長

歳出

総務費

結城委員 道の駅整備
検討委員会の会議の内
容は。
政策推進課長 アン
ケート等、皆様のご意

見を参考に、今年度基
本計画の策定に向けて
進めています。

結城委員 地域おこし
協力隊の活動について
どのような活性化が図
られているのかと、山
里交流館の元年度の利

用状況は。

政策推進課長 地域お
こし協力隊については、
2人は山里交流館で地
域の賑わいと活性化の
活動を、1人はATE
RAを中心にまちなか
の賑わいづくりの活動
をしています。山里交
流館の体験プログラム
であるリバートレッキ
ング等の利用者は12
00人で、前年より3
02人増えている状況
です。

橋本委員 地域おこし
協力隊定住支援補助金
の内容は。
政策推進課長 地域お



リバートレッキング

櫻井委員 町
立保育園指定
管理料882
0万円の中で
理事長と理事
への年間支給
額は。
健康福祉課長
指定管理料
の約7割が人
件費です。理
事会は年間2、
3回開催され
報酬としては、日額で
理事長が1万円、理事
が7000円です。

民生費

藤野委員 老人ホーム
入所措置費566万円
とあるが、その内容は。
健康福祉課長 経済的
な理由により在宅での
生活が困難であると町
が判断した場合、町が
入所措置を行うもので
その入所にかかる費用
です。

毛利委員 民
間立保育園運
営委託料、放
課後児童健全
育成事業委託
料、本郷東放
課後児童クラ
ブ指定管理料
の内容は。
健康福祉課長
民間立保育
園運営委託料
に関しては、



放課後児童クラブ

毛利委員 シルバー人
材センター運営費補助
金190万円の内訳と
登録者数は。
健康福祉課長 令和元
年度末の登録者数は1
16人で、国、県から
132万円、町単独58
万円の補助となってい
ます。

衛生費

毛利委員 健康寿命を
延ばすため努力してい
ると思うが、健康診断
の受診率は。
健康福祉課長 令和元
年度の受診率は約50%
となっています。受診
率向上に向けて昨年度
から5つのガン検診の
自己負担を下げ、より
多くの方から受診して
いただけるような方策
を取っています。

農林水産業費

菊地(邦)委員 高齢者
等通院支援給付費が約
4万円の支出というの
か。断念するべき

毛利委員 排水処理に
ついて、合併処理浄化
槽の設置区域内の設置
率は。
建設水道課長 合併処
理浄化槽の水洗化率は
68.5%となっています。

結城委員 やまがた地
鶏振興事業について、
再公募はどうなってい
るのか。私はこの事業
を失敗だと思っている。
税金をかける必要がある
のか。断念するべき



大江町型住宅体験施設

菊地(邦)委員 やまが
た地鶏について、大江
町産で供給される見込
みはあるのか。地鶏に
対して、どう考えてい
るか。この事業は失
敗であり、税金の無駄
遣いだと思うので、断
念すべきではないか。
農林課長 住宅
建築における西
山杉利活用の結
果が出ていない
のも事実かと思
います。結果を
出せるようにし
ていきたいと思
います。

結城委員 大江町型住
宅体験施設指定管理に
ついて、西山杉の利活
用の結果が出ないこと
に対して、どう考えて
いるか。この事業は失
敗であり、税金の無駄
遣いだと思うので、断
念すべきではないか。
農林課長 住宅
建築における西
山杉利活用の結
果が出ていない
のも事実かと思
います。結果を
出せるようにし
ていきたいと思
います。

藤野委員 農業
委員報酬と農地
利用最適化推進



檻にかかったイノシシ

委員について、
委員数と業務
内容は、災害
時の具体的な
対応は。
農林課長 農
業委員は13人、
最適化推進委
員は昨年度上
期9人、下期
以降10人で対
応しています。
農業委員の業務内容は、
農地の売買・贈与等の
許可などです。最適化
推進委員は、担い手へ
の農地利用集積集約化
耕作放棄地発生防止等
です。先日の災害で
は、被災が広範囲で
あったことや農業委員
も被災したこともあり
数日後、それぞれの担
当地区から被災の報告
をいただきました。

毛利委員 鳥獣被害防
止対策協議会補助金
279万円の補助内容
は。

商工費

橋本委員 商売繁盛創
出支援事業補助金の実

績は。実例を広報に載せてはどうか。
政策推進課長 個人事業主の法人化1件、新商品の開発事業、6次産業化への支援の3件です。商工会と連携しながら周知していきます。

関野委員 事業承継支援事業補助金の内容と実績は。補助金があることを知らずにいる方もいるので、周知徹底して事業承継に繋げてほしい。



大頭森自然公園

関野委員 観光地桜管理事業負担金の対象場所は。最上川河畔の桜は今回の水害で流されたものもある。また桜を見ることができるようになるか。政策推進課長 大山自然公園に行くまでの町道両側の桜、テルメ柏陵駐車場周りの桜、最上川河畔の桜、楯山の桜が対象です。最上川河畔の桜は、来年には間に合わないと思いますが風情を楽しめるように管理していきたいと思っています。



テルメ温泉に咲きほこる桜

土木費

建設水道課長 町道改良事業の際に必要な事業用地が相続放棄の土地でしたので、売買するためには財産処分が必要であり、そのためにかかる経費の予納金です。今後の町道改良事業については事前調査をして取り組んでいきます。

毛利委員 臨時雇賃金の業務内容と人数は。道路脇の草刈りも業務でないのか。
建設水道課長 臨時雇賃金は、事務職1人と町道の砂利敷き等を行う職員2人分、草刈りやパトロールも行っていきます。

毛利委員 都市計画費1億7461万円のうちほとんどが、公共下水道会計繰出金として出ている。都市計画税をいいただいて、都市計画区域内の道路や公園

消防費

橋本委員 消防出動手当の詳細は。ぼや程度の出動と水害時手当が同じなのは見合わないのではと思う。災害時には単発でもよいので支援いただけないか。
総務課長 時間に関わらず1回1000円とさせていたいただいており、ほかに年1万7000円の団員報酬をお支払いしています。県内自治

橋本委員 JR東日本連携事業の詳細は。
政策推進課長 ヒメサユリ鑑賞が27人、街歩きツアーが2回で11人、大江の秋まつりが17人の参加でした。さららんぼ風つこ号でPRしました。

藤野委員 家事予納金の詳細は。今後の対応は。ごう考えるか。

毛利委員 都市計画費1億7461万円のうちほとんどが、公共下水道会計繰出金として出ている。都市計画税をいいただいて、都市計画区域内の道路や公園

体との比較では平均的な額になっていると思います。



消防団員による泥撤去作業

橋本委員 ふるさと奨学金の申し込み状況は。
教育文化課長 令和元年度は、新たに3人、継続で5人、合計8人に400万円を貸し付けています。

橋本委員 小中学校のパソコン借上げ料は、タブレットの導入によりなくなるのか。
教育文化課長 先生・公務用のパソコンもあるので、なくなりません。

海外に行った事業の代替だと思いが詳細は。
教育文化課長 海外研修が国際情勢の悪化により実施できなくなり、代わりに中学2年生全員で東京にある東京グローバルゲートウェイ(TGG)で英語の体験学習を行いました。

歳入

関野委員 水害時は消防団がいて町民の安全が守られた。その後の泥の後片付けもしてもらったが、この仕事を業者に委託したらかなりの金額になると思う。そこを考えたら手当を上げるべきと考える。
平口、自分の仕事を投げうって10000円でと言われたら、町長・課長出来るか。今回は特別で手当てを出すくらいのは気持ちにならないのか。実現に向けて検討を。

今回の水害の対応は団長と相談しながら、消防団の負担をなるべく少なくとの判断をしました。皆さんの考えを何らかの形にしていければと考えますので検討させていただきます。

教育費

橋本委員 左沢高校支援補助金177万円の実績は。
教育文化課長 J R左沢線定期券補助金74人分、152万円、資格取得補助金98人分、25

結城委員 左沢高校剣道部育成強化補助金20万円について効果は。
剣道に限らず、優秀な先生を呼ぶことで、部活だけでなく学校に活気を持ってもらいたい。
教育文化課長 べにはな国

櫻井委員 中学生国際理解教育研修費負担金は、以前一部の生徒が

橋本委員 ふるさとまちづくり寄付金の人気の商品は。また、登録業者数は。
政策推進課長 返礼品として多かったのは米になります。現在の登録業者は22業者になります。



昨年度のTGG研修

櫻井委員 空き家活用モデル住宅使用料は、どこの空き家で、誰に貸したのか。
政策推進課長 町で設置しているモデル住宅「縁家」の使用料で、

特別交付税は、今年豪雨災害がありましてので元年度より増えるものと思えます。いずれにしても地方交付税は町の歳入の40・8%を占める重要な財源ですので、国から示される動向を注視していきたいと思えます。

東北芸術工科大学の先生に貸していたもので

毛利委員 予算編成上大きなウエイトを占める普通交付税と特別交付税の今後の見通しは。
総務課長 国税の一定割合が財源となる普通交付税は、コロナ禍で景気が大きく後退している状況から交付額が圧縮されるのは想像に難くありません。

総括質疑

町の事業の再考を

橋本委員 交付税の減少や人口減による税収減などによって、今までの状況を維持することが難しいのではないかと。様々な事業を取捨選択していく時期にきているのではないかと。諦める事業が出たときには、町民の方にご納得いただけるよう丁寧な説明、情報を伝える努力をしていただきたい。

ながら、トータル的に考え、工夫した財政運営を図っていきます。一方で、コロナ禍では経済の活性化も課題であるため、基金の活用も含め全体的に考慮しながら考えていきます。

指定管理の見直しは

関野委員 指定管理の施設が十数か所あり、委託料でも数か所施設がある。指定管理の金



ATERA (指定管理施設)

額も幅があるが、その中でも大きな金額のものに関しては議会に決算の報告があるが、小額のものに関しては毎回報告が無い。公金を入れているわけだから、都度決算を議員に出していた方がいい。指定管理についても、事業の継続について精査することも必要であり、町の負担があれば減らすことも必要だが、決意をうかがう。

町長 決算報告は、法

律に基づいて行っています。そのほかの指定管理施設については、報告の義務はないため、議会への報告は行ってきませんでした。決算についても、一定程度の報告をもらったなかで、指定管理の金額や在り方の検討の資料が不足しているのかと思います。町の公金として支出している以上、監査委員の監査を受けながらも結果については個別に公開する必要はあるものもあるのかと感じています。報告いただいている指定管理者さんの理解を得ながら、公開できるようなかたちをつくっていきたくと思っています。より良い効率的な運営について、皆さまから意見をいただきながら検討し、進めていきたいと思っています。

今後の予算編成に期待

毛利委員 歳入と歳出の差し引き1億7000万円が不用額で、非常に多いのではないかと。人件費が歳出のかなりのウェイトを占めているが、定数条例からみるとかなり少ない職員数である。不用額が多いのは職員数が不足しているからではないかと考えます。定数条例に沿った職員の募集をしていかなければならないのではないかと。

を受けられる方が少ない時期が続いていますが、今年度は例年の倍以上の申し込みをいただいています。退職者数を上回る採用は試験の結果次第でありますが、行政事業に対応できる人員を確保したいと考えています。基金については、将来に向けた財産であり、有効に活用しながら町づくりを考えていくということについては同感です。

また、起債については、5億を用途にしていくとのことだが、税収が少ないこの町において、基金の取り崩しは有効に行う必要があると思う。来年度の予算編成に期待している。町長 職員数を増やすべきであるという意見については、採用試験

ある類似団体と比較して当時で5〜6人少ない状態でしたので、これに近づけるよう今後の採用については計画的に進めていきます。

うまくいかない特産品づくり

土田委員 これまで、大江町では柳川鍋をはじめ漆の植林、納豆、青芋の Pasta 麺、大江錦、現在では大江町産やまがた地鶏と特産品開発に力を入れてきたが、上手くいっている

もの、いったいものがあると思う。地鶏に関して、高くても町民が簡単に買って食べられない。値段も考慮していかなければならないと思う。

町長 町の特産品の在り方を振り返りながら、

現在の地鶏の状況の思いなどをお話しされたのかと思います。特産品の開発も難しいもので、ブームもありますし、ある程度地道にやる部分が必要だと思っ

明るく町づくりを

菊地(邦)委員 ふるさと納税というすごい制度がある。こちらに目を付けて、他市町村で非常にうまくやっているとところがいっぱいある。そこを研究し、この制度を利用して少しでも財源に充てていく

というように、明るく傾向と対策を考えながら、人口減はこの市

町村も同じであるため、この制度を伸ばしていく施策が良いと思うが、



ふるさと納税品の一例

いかがなものか。明るく、楽しく、過ごせる町であってほしい。前向きに捉えてはどうか。

町長 ふるさと納税は、昨年度から倍増して、初の2億超えとなっています。職員のアイデアと工夫によってここまでできた、もっと頑張れる部分もあるのだと思います。財政について、この先暗いと言われようなお話が続きましたが、明るい話題でさまざまな事業が展開出来るような工夫をもっとすべきだと考えます。明るく、町づくりをしていきたいと思っています。

監査の意見



代表監査委員 安藤 宏氏

令和元年度一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算については、すべての会計において適正であると認められます。

一般会計歳入の状況は、主な自主財源である町税が前年度に比べ3.2%増加しました。町債発行額も前年度より増加していますが、町債は将来に債務を残すものですので、十分考慮し、慎重な対応をお願いします。

一般会計歳出については、人件費、扶助費、公債費などの義務的経費は、前年度に比較し1.6%の増、建設事業、災害復旧などにかかる投資的経費は、比較的規模の大きな工事が終了したこと

から7.0%の減となっています。その他の経費としては、降雪量が少なかったため例年より除雪費用がかからなかったことから維持補修費は減少しましたが、ふるさとまちづくり寄附金の増に伴う返礼品の増などがあったため補助費等は増となりました。

財政運営の弾力性を示す経常収支比率は84.8%と比較的良好な数値を示していますが、今後、公債費の増加が見込まれることから、より計画的な事業の執行と、なおいっそうの経常経費の抑制に努め、効率的な行政運営と財政の健全化を確保しながら、町民の福祉の向上にむけ努力されるようお願いいたします。



一般質問



町政のそこが聞きたい!

1 土田 勸一 議員 ……16 ページ

少子化・人口減少の対策を

2 櫻井 和彦 議員 ……17 ページ

- (1) 役場のお茶出し取りやめ等の見直しは
- (2) 町内の未活用施設の今後の利用計画は

3 藤野 広美 議員 ……18 ページ

- (1) 月布川の早急な治水事業を
- (2) 水害時の職員対応の向上と民間へも
建設クラブの要請を

4 橋本 彩子 議員 ……19 ページ

- (1) 町民との情報共有を密に!
- (2) 楯山公園の今後の計画は

5 宇津江 雅人 議員 ……20 ページ

- (1) 災害対策工事の早期実現を
- (2) 砂防堰堤の設置を

6 関野 幸一 議員 ……21 ページ

通学路に防犯カメラを

7 菊地 邦弘 議員 ……22 ページ

新型コロナウイルスに伴う経済対策、
支援のありかたは

一般質問とは

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問を質すこと、あるいは報告や説明を求めることをいいます。この一般質問により、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にさせます。「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。(本会議場での持ち時間は1人60分)



9月定例会提出議案及び審議結果

議案番号	件名と主な内容	議決結果		掲載頁
議第52号	令和2年度大江町一般会計補正予算(第5号) 1億6220万円追加 / 総額 60億4320万円	可決	全員賛成	P4
議第53号	令和2年度大江町水道事業会計補正予算(第1号) 基本料金2か月分の減免及び9区地内への配水管布設工事	可決	全員賛成	—
議第54号	大江町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	全員賛成	P23
議第55号	大江町教育委員会委員の任命について	同意	全員賛成	P23
議第56号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度大江町一般会計補正予算(第6号)) 2億9780万円追加 / 総額 63億4100万円	承認	全員賛成	P5
議第57号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度大江町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)) 1143万円追加 / 総額 2億7593万円	承認	全員賛成	P5
議第58号	財産の取得について ギガスクール構想に伴う児童生徒用タブレットPC端末等整備/購入金額 3568万円/購入数 470台/購入先 リコージャパン株式会社 販売事業本部山形支社	可決	全員賛成	P5
議第59号	大江町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 新型コロナウイルス感染症に係る防疫作業に従事する職員の特殊勤務手当の特例規定を制定	可決	全員賛成	—
議第60号	大江町手数料条例の一部を改正する条例の制定について 個人番号通知カードの廃止に伴う再交付手数料に関する規定の削除	可決	全員賛成	—
議第61号	大江町総合計画を定めることについて 町の最上位計画である令和11年度を目標年次とする総合計画の策定	可決	全員賛成	—
議第62号	町道路線の廃止について 主要地方道大江西川線の一部開通に伴う町道貫見沢口旧道線の終点を変更するための廃止	可決	全員賛成	—
議第63号	町道路線の認定について 議第62号の路線の終点を変更して町道路線に再認定	可決	全員賛成	—
議第64号	令和2年度大江町一般会計補正予算(第7号) 1億5400万円追加 / 総額 64億9500万円	可決	全員賛成	P6
議第65号	令和2年度大江町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 764万円追加 / 総額 8億2214万円	可決	全員賛成	—
議第66号	令和2年度大江町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 171万円追加 / 総額 1億871万円	可決	全員賛成	—
議第67号	令和2年度大江町介護保険特別会計補正予算(第1号) 3318万円追加 / 総額 12億318万円	可決	全員賛成	—
議第68号	令和2年度大江町水道事業会計補正予算(第2号) 基本料金の減免を2か月延長	可決	全員賛成	—
議第69号	令和元年度大江町一般会計歳入歳出決算の認定について 歳入 54億4555万円 / 歳出 52億7432万円	認定	全員賛成	P8~13
議第70号	令和元年度大江町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入 8億5917万円 / 歳出 8億832万円	認定	全員賛成	—
議第71号	令和元年度大江町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入 1億166万円 / 歳出 9948万円	認定	全員賛成	—
議第72号	令和元年度大江町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入 11億9021万円 / 歳出 11億4082万円	認定	全員賛成	—
議第73号	令和元年度大江町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入 1億3904万円 / 歳出 1億3822万円	認定	全員賛成	—
議第74号	令和元年度大江町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入 3億278万円 / 歳出 2億9997万円	認定	全員賛成	—
議第75号	令和元年度大江町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入 4483万円 / 歳出 4279万円	認定	全員賛成	—
議第76号	令和元年度大江町水道事業会計決算の認定について 収益的収支 収入 2億4803万円 / 支出 2億3891万円 資本的収支 収入 7135万円 / 支出 1億3588万円	認定	全員賛成	—
議第77号	令和2年度大江町一般会計補正予算(第8号) 6790万円追加 / 総額 65億6290万円	可決	全員賛成	P7
発議第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	採択	全員賛成	P7

* 金額については、万単位に四捨五入して表記しています。
* 議案第52・53号については、第4回臨時会(7/21)で審議された議案です。



櫻井 和彦 議員

役場のお茶出し取りやめ等の見直しは

町長／今後の在り方を職員間で再検討します

櫻井 大江町の役場に行き、各課に業務調整、打ち合わせ、委員会などに出席すると、役場職員がお茶を出してくる。時によっては、委員会の終了まで待っていたりするのだが、そこまでする必要はあるのか疑問に思う。確か、お茶出しは原則として取りやめたはずではなかったのか。

今までが、そのようにやっていたのだからという慣習。

本当にそういう事が必要か。

見直す点はないのだろうか。

その他にも、よく見

また、誰もが自由に出入りできる現在の庁舎二階の事務室配置を改める必要があります。できるだけ職員が業務に専念できるよう、今後は特別な場合を除いて一階のようにカウン

町長 20年ほど前から原則としてお茶出しはしないこととしていますが、部署によっては完全に無くならないのが実情です。一律には廃止できず、長時間にわたる会議や交渉時など、場合によってはよい方向に作用することもありますので、業務改善の意味からも今後のあり方を職員間で再検討していきます。そのほかの事で、改善を必要とする事がありましたらご指導をお願いします。

旧七軒東小学校、旧本郷西小学校、旧さくら保育園等の、大江町所有となっている大きな施設がそのままの姿で残されていますが、町としては今後どうするつもりなのか取り壊す、もしくは何らかの形で利活用を図るつもりか、旧さくら保育園の施設はまるっきり手付かず。前町長から「さくら保育園の施設を使ってくれる人がいないかね？」といわれた事がある。町民の方にその旨を話したら「確かあの場所は土砂災害指定地になっているので、さくら保育園が移転したは

町内の未活用施設の今後の利用計画は

櫻井 旧七軒東小学校、旧本郷西小学校、旧さくら保育園等の、大江町所有となっている大きな施設がそのままの姿で残されていますが、町としては今後どうするつもりなのか取り壊す、もしくは何らかの形で利活用を図るつもりか、旧さくら保育園の施設はまるっきり手付かず。前町長から「さくら保育園の施設を使ってくれる人がいないかね？」といわれた事がある。町民の方にその旨を話したら「確かあの場所は土砂災害指定地になっているので、さくら保育園が移転したは

町長 当面、旧七軒東小学校は民具の保管・展示室として拡充し、旧本郷西小学校は教育行政の関連図書や行政一般書類の保管場所として使用していく方針です。

大きな施設ではないものでも、八百屋の空店舗を活用して芸大の学生や、地域おこし協力隊の方が活動していた「縁屋」もう半年も未活用となっている。これも確か町有財産のはずだ。その辺りが、無駄取りの感覚が養われていないと感じられる。

旧さくら保育園は保育園関係の倉庫として使用していますが、建物敷地を含む周辺一帯が土砂災害警戒区域に指定されており、今後の利活用を図る際には避難を想定した計画策定が必要となってきます。

いずれの施設も取り壊す予定はなく、近年話題になっているサテライトオフィスや企業者への貸付や譲渡も考えられますが、近隣自治体ではトラブルになっている例もありますので、関係団体や周辺住民の意見も参考にしながら慎重に対応します。



土田 勵一 議員

少子化・人口減少の対策を

町長／国全体で支援する仕組みづくりが必要

土田 「コロナ禍」によって、故郷回帰へと変わる若者もいると思われる。根本から社会構造の転換を図らなければ「東京一極集中」を抑制し解消することはできない。

大江町の人口は、令和元年度3月末で7951人。生まれた赤ちゃんは23人。令和2年7月末で7904人。今年度生まれる赤ちゃんは最も少なかった昨年度を超えるかもしれないが、来年はコロナ禍によって相当厳しくなるものと思われる。今年度の成人式は11月22日に実施すると聞いて

ているので、名簿作りの作業が始まっているものと思う。各新成人からの了承を得られれば、情報の郵送が可能になる。地元回帰を促すことに繋げるため、町の情報が必要という方に、無償で郵送すべきである。現在、本町独自の子育て支援は、「6万円の出生祝い金」「0〜2歳児の第三子以降保育料無料」「3歳児からの幼稚園・保育園の給食費無料」「小学6年生と中学生の給食費無料」「高校生まで医療費無料」がある。

前回の一般質問に対し教育長は、小学1〜5年生まで「給食費無償化」にすると約1600万円の費用を要するうえ、児童生徒1人1台のタブレット端末整備に緊急の費用を要するため厳しいとの答弁であった。そうしたことを踏まえ、費用は

町長 子ども3人を成人するまで育て上げるには保護者の経済的負担も大きく、一時的な子育て支援では効果が薄いのではないかと考えられます。また、子どもたちの成長を成

それほかから小学校1〜5年の「第三子以降」を「学校給食費無償化」してもいいのではないかと。「第三子を産んでいただける施策」をもっと強く打ち出すべきではないか。

①愛郷心や愛着心を育む施策

②町外に進学・就職する若者の地元回帰を促す施策

③第三子以降の小学1〜5年生の給食費無償化

④給食費完全無償化に向け、年毎の「段階的無償化」

を町長、教育長に提言申し上げる。

町では、これまで「にじいろ保育園」「子育て支援センター」「子育て支援センター」の整備や、保護者の多様なニーズに応えるための低年齢児保育や延長保育、一時預かりなどを民間事業者と連携して実施するとともに、今年度からは出生祝い金の増額、保育園・幼稚園に通う3歳児から5歳児までの副食費を無償化しているところです。また、「子育て世代包括支援センター」を中心に子育て世帯の悩みに寄り添う取り組みなど、妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援を一体的に提供しているところです。

新たな教育振興計画「大江町教育プラン」に則って「大江町を愛する子供を育成する教育の推進」を進めていく所存です。

成人式用の名簿を利用している情報をお知らせするということ提案は、昨今の個人情報保護などの観点から法に抵触する恐れもあることから避けるべきではないかと考えます。

学校給食を無償化にしていく方向は保護者を支援すること、ひいては子ども達を守ることに繋がるものと捉えておりますが、教育施策の推進にあたっては、財源の確保という点や緊急を要する事業の優先的な執行が求められており、町長事務局と連携・調整を図りながら検討する必要がありますと考えているところです。



橋本彩子 議員

町民との情報共有を密に!

町長/今年度中にSNSの導入を予定

橋本 豪雨災害時には、避難が必要なご家庭に直接ご連絡されたとお聞きした。寒河江市から緊急速報エリアメールが多く鳴るなかで、大江町のアラートは鳴らなかった、ということが町民の方の不安を逆にあおるとい現象があった。事実を伝える情報は「不安をおおるもの」ではなく、「自分たちの身を守るために正しく判断するためのもの」である。また、自分たちの自治体の状況をリアルタイムで知ることができ、大切なものである。また、町づくりのための委員会が複数ある

が、委員会に入っていない大多数の町民の方々が置いていかれているように感じられている。町が歩んでいる方向性を見ることが重要であると考えている。町民とともに町をつくらせていくという、町民全体の意識の向上につながるのではないかと。各種委員会の情報や結果、町民の関心事などがホームページを見ると誰でも分かるようにしていただきたい。ただし大前提として、町の顔となるホームページを町内外の多くの方にご活用いただけるよう、魅力的に刷新していただきたい。

そして、やはりSNSでの細かな情報発信を要望する。SNSは、登録されている方以外の波及効果があり、必要な方だけに情報が届く以外に、町のア

ピールになり、ふるさと納税や観光客誘致にもつながる取り組みになる。

町長 松田町長のお考え、今後の方向性をうかがう。

町長 町づくりをする上で、情報の発信や意見の収集の機会はいかに多い方がいいのか、情報の発信も、いくつかの方法ではなく、幾重にも様々な方法で届けられることが町民の多くに伝わる方法ではないかと思えます。

7月豪雨では、防災行政無線、ホームページ、防災情報メールにより情報を発信しました。町の動きを逐一、より良い方法で、町民の方へお伝えしていかねばならなかっただろうと振り返れば思いますが、今後は教訓を活かしながら、さまざまな角度で情報発信の体制を整えたい

と思います。

エリアメールの準備はできていましたが、その時点で最優先すべきは危険が迫っている地域の方々に早期に安全に避難させることではありません。避難対応とそれが完了したという事実があり、メールの警告音や不安をおおるのではという判断もありました。運用については、再度検討して備えていきたいと思えます。

各種委員会については、出せる情報はできるだけ出していくように努めたいと思えます。町のホームページを大規模に改修したいと考えています。相対的に見やすいところを狙うのか、情報に特化してやるかというのが検討しながら考慮しながら変更作業を行います。

SNSの導入は、早

議員のつばやき

多くの町民の方に情報が速く伝わりますように!

橋山公園の今後の計画は ※橋山公園の今後の計画についての質問は町のホームページをご覧ください。



藤野広美 議員

月布川の早急な治水事業を

町長/早い時期に実現できるように要望していく

藤野 最上川の支流である月布川は一級河川であり、最上川と合流するまでの流域の恩恵は田畑を潤し、最上川と並び大江町民の宝である。その宝である月布川も、7月28日に起きた災害で試練を与える川となってしまう。今後起こりうるであろう台風や異常気象により月布川の増水想定すれば、その流域の安全・安心のために備える治水事業として、堆積土砂の撤去、月布川全域の川幅の確保を図る氾濫対策を早急に望む。町長の言う住み

たいまちづくりのため

町長 どれほどの予算になるか、どの箇所になるか、どの程度撤去できるのか、浚渫の部分については今後県との連絡調整を図りながら進めていくことになると思います。県管理の月布川の部分に付きましては、早い時期に実現できるように引き続き要望していきたいと思っています。

農地・農道や水路の復旧は、単独土地改良事業補助率を嵩上げし

て農家負担を少なくして早期復旧を、被災者生活再建支援金を支払わせていただく予定で、早く元の生活を取り戻していただきたいと思えます。

藤野 被災者に専決処分での対応ありがとございます。改めて、国・県に月布川の治水事業の迅速な対応の働きかけをお願いします。

町長 水害時の職員対応の向上と民間へも建設クラブの要請を

藤野 7月28日の低気圧雨前線がもたらした大雨は、昭和42年の羽越水害に匹敵する53年ぶ

りの大災害となつてしまった。

職員は町民の方に、不安を抱かせないような対応と体制が必要であったのではないかと。これから起こりうるであろう、あらゆる災害に備え、職員のマニュアルを確認しあい、対応を共有することが必要と思う。

また、災害発生時に、建設クラブに重機の提供を仰ぎ、消防団員の有資格者によるオペレーターとして活動してもらおう。災害弱者の民間には、消防団員と一緒に建設クラブにも応援要請を出す提案を申し上げる。

町長 職員が災害発生時に的確な行動がとれるように、現在、大規模災害発生時の職員災害初動マニュアルを作成し、持ち運びができるようにポケットサイズで各職員が持ち歩

いていきます。今年1月には全職員を対象にして、学習会を行ったところであり、情報共有を図り合わせて、職員初動体制に合わせて確認してきました。この度の災害においても、本マニュアルに添った全庁的な対応を行ってききました。災害の対応においては死亡者や行方不明者などの人的災害を出さないというのが最優先事項です。

消防団の活動と合わせて、ボランティアの募集、ボランティアの負担軽減、町建設クラブなどを含めた事業者の方々の協力要請の範囲など検討し、今後とも災害時における職員の対応能力の向上に努めると共に防災・減災に繋げていきたいと思えます。

藤野 備えあれば憂いなしという言葉を添えさせていただく。



月布川の堆積土砂と残された樹木

りの大災害となつてしまった。

職員は町民の方に、不安を抱かせないような対応と体制が必要であったのではないかと。これから起こりうるであろう、あらゆる災害に備え、職員のマニュアルを確認しあい、対応を共有することが必要と思う。

また、災害発生時に、建設クラブに重機の提供を仰ぎ、消防団員の有資格者によるオペレーターとして活動してもらおう。災害弱者の民間には、消防団員と一緒に建設クラブにも応援要請を出す提案を申し上げる。

町長 職員が災害発生時に的確な行動がとれるように、現在、大規模災害発生時の職員災害初動マニュアルを作成し、持ち運びができるようにポケットサイズで各職員が持ち歩

いていきます。今年1月には全職員を対象にして、学習会を行ったところであり、情報共有を図り合わせて、職員初動体制に合わせて確認してきました。この度の災害においても、本マニュアルに添った全庁的な対応を行ってききました。災害の対応においては死亡者や行方不明者などの人的災害を出さないというのが最優先事項です。

消防団の活動と合わせて、ボランティアの募集、ボランティアの負担軽減、町建設クラブなどを含めた事業者の方々の協力要請の範囲など検討し、今後とも災害時における職員の対応能力の向上に努めると共に防災・減災に繋げていきたいと思えます。

藤野 備えあれば憂いなしという言葉を添えさせていただく。



関野 幸一 議員

通学路に防犯カメラを

教育長／保護者の意向を聴取し、検討を進めていきます

関野 昨年12月の一般質問で、町内の小学校に防犯カメラの設置について質問したが、子ども達を監視するという、今の世の中では考えられない回答であったと思う。

非常に残念だった。子ども達が、安全・安心に通学するためにある議員の方は、全生徒をスクールバスで送迎をするべきと質問された。確かに、そのような考えもあると思うが、子ども達は毎日の通学で様々なことを学び、忍耐力や体力も自然に身につくのではと思う。

大江町は、比較的治

町長 基本的な考えとして、安全・安心して生活できるのが町民

安が良いのではと思うが、今の世の中、いつ子ども達に危険が襲いかかるかわからない。普段どおりに通学しているところを、町内に設置した防犯カメラで見守ることで、犯罪の抑止力になることは当然であり、万一の時には素早い情報の提供で解決や、今後の対応ができるはずである。

子ども達たちの、安全・安心を確保するため、通学路の危険と思われる数か所に、防犯カメラをぜひ設置するべきと思うが、教育長の前向きな考えをお聞きしたい。

また、防犯カメラを使い災害時の有効な使い方もできると思うが、町長の考えもお聞きしたい。

教育長 今後の教育プランの中で、コミュニケーションスクールと称し、地域の方々と連携をはかり、学校の運営をしていく構想の中で、通学に関して地域の方警察の協力を得て取り組んでいきます。



通学路に防犯カメラを

関野 教育長にだが、考

の願いです。防犯カメラで安全・安心を得られるか、人と人のつながりで得られるかは、両極端と思うが、町民の皆さんが、どう考えているか議論を重ね今後の検討とします。

今後の教育プランの中で、コミュニケーションスクールと称し、地域の方々と連携をはかり、学校の運営をしていく構想の中で、通学に関して地域の方警察の協力を得て取り組んでいきます。

町長 教育の分野で考えれば、防犯カメラ設置については、機械の力で抑え込むよりも、地域の力を借りて一丸となつて見守っていくことが大事だと思います。

今後、必要となれば、設置する場所の検討や様々な問題をクリアしなければなりません。地域の方々が支えるコミュニケーションスクール構想を基本に考えていきます。

教育長 安全は教育の基本だが、人の目が大事と思う。防犯カメラ設置に関しては、保護者の意向も聞きながら、町の防犯対策として検討していきます。

防犯カメラがあるのが当たり前になっている。教育長は防犯カメラの設置に反対のように思えるが、保護者の方々に防犯カメラ設置のアンケート調査をぜひ実施していただき、設置を検討していただきたい。

議員のつぶやき
監視カメラじゃないよ



宇津江 雅人 議員

災害対策工事の早期実現を

町長／国や県と連携を取り、早急に取り組む

宇津江 7月28日、県内は梅雨前線や低気圧の影響で広い範囲で豪雨に見舞われた。これは、昭和42年の羽越災害に匹敵する53年ぶりの大災害である。

左沢地区の雨量は約200ミリを記録し、建物被害では床上浸水17戸、床下浸水20戸（8月3日現在）、孤立集落の発生、町道及び農地・農道の法面土砂崩れ、農作物の被害北及び南堰幹線水路等の土砂堆積による水路閉塞など町内全域に及び甚大な被害をもたらした。

災害が発生するたびに被災場所が同じ地域

町長 タイミングを見て、国土交通省東北整備局や山形河川国道事務所へ足を運ぶことも

町長 国や県における優先順位も上がっているような感触もありますので、工法等の技術的所見を示していただきながら、方向性を探っていきます。

宇津江 要望は継続的に行う必要があると思うが、



床上浸水した2区川端地区の家屋

町長 1件目については、地区からの要望もあり、早急に工事を進めていきます。2件目については、応急対策として導

宇津江 必要であると考えます。百目木の中洲付近の土砂の浚渫や樹木の伐採は、

町長 樹木の伐採は発注している。土砂の浚渫工事の着手については、今年中は難しいです。

砂防堰堤の設置を

宇津江 集中豪雨による北堰及び南堰幹線水路等の被災の状況は、水路の法面崩落、上部の沢からの土砂流入による水路閉塞、排水路への土砂堆積などが上げられるので、砂防堰堤を設置してはどうか。

町長 豪雨の都度氾濫し、付近の民家まで流水している。この砂防堰堤の設置については、県や関係機関と連携しながら取り組む必要があると考える。

1件目は、沢口柳川旧道線の入り口。
2件目は、貫見地区の地の沢。
3件目は、十八才、大平地区の南堰幹線水路。
4件目は、月布堰幹線水路。



土石流の沢口柳川旧道線

豪雨の際、頻繁に被災している次の4地区について優先的に対策を講じる必要があると考える。

4件目については、原因・調査を県と協議しながら対応していきます。

流堤（土壘）を築造し、公共土木災害復旧事業として工事予定です。3件目については、今年度、防災減災事業で水路の改修を予定しています。

議員のつぶやき
災害から町民の命と生活を守る迅速な対策を！



菊地 邦弘 議員

新型コロナウイルスに伴う経済対策、支援のありかたは

町長／町としての事業を検討していきます

菊地 新型コロナウイルスが日本に上陸して約半年、感染症の感染拡大に伴い、外出自粛や、企業、飲食業等の営業自粛の要請の下で、町民生活や幅広い業種において事業活動への影響が生じた。そんな新型コロナウイルスの感染が、いまだ収束の兆しが見えず長期戦になることが見込まれている中で、災害等緊急を要する時の財政調整基金を使い、1～3年かけて、約5億の予算を立て経済支援をするという目標で、1年ごと平均で1億7000万程予算立て、教育、医療、子育て、商

工農林業、町内の企業等、あらゆるものに救済、保障、支援をしていく政策である。中期ビジョン策定にむけた支援や、新しい生活様式に対応したビジネスモデルへの支援拡充、公共工事の継続発注など。将来のあるべき姿の実現に向けて、withコロナ、コロナと共にという新しい生活習慣に向けての援助、支援だ。たとえば、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行を見据え、コロナ禍のインフルエンザ対策として、冬を迎える前に全町民に万全を期して頂く為インフルエンザワクチン予防接種を補助または全額補助してはどうだろうか。

長い戦いになる新型コロナウイルスに加え、全世界を覆い尽くす感染症や豪雨、台風、突風、地震、猛暑、大雪等の自然災害は頻発化、激甚化する傾向にあり、このようにどんどん変貌する環境下にあっても、町民皆様の真の豊かさ、生きがいなくして本当の幸せは訪れないと思っている。感染予防と経済活動の両立を目指し、「みんなが笑って暮らせる町」に!!なるように、行政としてやるべきことを踏まえ柔軟な発想でもって速やかにスピード感をもって対応していただきたいと思う。

町長 衛生面での対策としては、国全体でのインフルエンザワクチンの供給量を踏まえ、現時点では予防接種の助成対象者はこれまでどおり高齢者と児童に限定したいこと、それ以外の年齢層については「新しい生活様式」の実践例を広く広報しながら、各医療保険者の助成制度を活用していただきたいと考えています。

経済対策としては、プレミアム付き商品券の発行や商工業者経営支援給付金の給付等を行っていますが、今後感染拡大の状況もふまえ国や県の動向にも併せて、町としての事業を検討していきます。

本年度の新型コロナウイルスに関連する事業は、国の地方創生臨時交付金に頼っているのが実状であり、国県からの特定財源がない限り、同じような事業を町単独で継続することは難しいと思われると思います。

財政調整基金約8億円を含めた基金全体額について、近隣自治体と住民一人当たりの換算で比較すると、半分以下であることなどを考えれば多額の取り崩しは慎重にならざるを得ないと考えます。

議員のつぶやき
新型コロナウイルス、インフルエンザ同時流行、心配だな〜！早く収束しないかな〜？マスク、手洗いで予防していきましょう！



人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任



佐藤 義則 氏
(蛸水区)

令和2年9月28日をもって任期満了となる清野千代吉委員に代わり、佐藤義則氏を全会一致で選任することに同意しました。任期は3年間です。

教育委員会委員の任命



海野 晋 氏
(5区)

令和2年9月28日をもって任期満了となる鈴木正洋委員に代わり、海野晋氏を全会一致で任命することに同意しました。任期は4年間です。

花火のサプライズ、いかがでしたか？

大江町商工会青年部では、新型コロナウイルスの影響により中止となった花火大会を、何らかの形で継続させ未来へつなげていきたいという思いから、町のと

きめくまちづくり支援事業を活用し、町内企業のご協賛をいただきまして、「未来に繋ぐ」大江町を元気にする！事業として花火の打ち上げを開催することに



笑顔あふれる商工会青年部メンバー

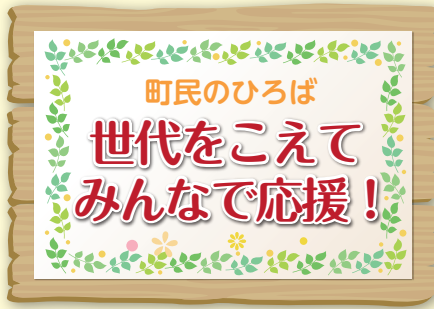
なりました。新型コロナウイルスの影響により中止となった花火大会を、何らかの形で継続させ未来へつなげていきたいという思いから、町のと きめくまちづくり支援事業を活用し、町内企業のご協賛をいただきまして、「未来に繋ぐ」大江町を元気にする！事業として花火の打ち上げを開催することに なりました。新型コロナウイルスの影響により中止となった花火大会を、何らかの形で継続させ未来へつなげていきたいという思いから、町のと きめくまちづくり支援事業を活用し、町内企業のご協賛をいただきまして、「未来に繋ぐ」大江町を元気にする！事業として花火の打ち上げを開催することに

記 部長 鈴木俊一
(諏訪原区)



表紙の
写真説明
写真提供…
大江町総務課情報
システム係

新型コロナウイルス感染拡大の終息を願い8月23日に約270発の花火が打ち上げられました。コロナ禍で各種イベントの中止や延期が相次ぐ中、笑顔を取り戻してほしいと、大江町商工会青年部が、町民に明るい希望を届けに残る花火となることを願い、打ち上げました。サプライズ花火を楽しんだ町民は、元気をもらい「感動した」ようでありました。このような企画で商工会青年部さんの若い方々の未来は明るいと感じました。今後のご活躍をご期待申し上げます。



8月31日(月)、町の野球場で、大江中学校野球部と町民有志の方々との交流試合が行われました。



現在、大江中学校野球部の部員は1、2年生合わせて6人。練習も満足にできず、人数不足のため試合に出ることはできません。

9月5日に行われた西村山地区3町の対抗戦には、引退した3年生も出られるというルールから、大江中学校野球部も出場できることになりました。

実戦形式の練習相手が必要であると相談を受けた清野利史さん(市の沢区)が野球部OBなど有志の方々に呼びかけ、対戦相手となってくださいました。

新型コロナウイルスの影響で、体育センターが利用中止であった期間、長期にわたって静まり返った体育館に、清野さんは「子どもたちがいなくなった町の状態が見えた」と話してくださいました。

このまま部員の人数

不足が続いた場合、大江中学校の野球部は、来年6月の中体連に出場できないため募集停止になる可能性があります。部員が少なくても、来年に希望を持って頑張っている子どもたちがいます。

少子化は止められない事実として進んでいきます。部活だけでなく、多くの行事も継続が難しくなる可能性があります。

今回、野球部の現状を知った遠方の方からでもできることを協力したいという声をいただいたそうです。

困っている方のSOSの声が無ければ、周囲は問題に気付くことができません。今回は野球がきっかけとなりましたが、スポーツに限らず、困りごとがあれば町民みんなで共有し、助け合える環境は素晴らしいですね。多世代の交流を通して、



町民同士の繋がりを増やし、さらに活気のある大江町を町全体でつくっていきましょう。(記 橋本彩子)

編集後記

この度の7月豪雨は、昭和42年の羽越水害に匹敵する半世紀ぶりの大災害となってしまいました。被災して大変な思いをされた町民の皆様には議員一同、心からお見舞い申し上げます。

甚大な被害の状況を改めて目の当たりにして、いち早く日々の生活を取り戻すことが出来ますよう支援金や補助金制度、通学路の早急な復旧を行政に働きかけます。

山形県最古の歴史を誇る花火大会も、コロナ感染防止のために中止となりました。商工会青年部が、花火大会の歴史と伝統の灯を消したくない。大江町全体を元気にしたいという熱い思いで、縮小して開催されました。この行動や団結は時代の

感動として語り継がれるものと思います。

来年の水郷大江花火大会はコロナも収束し、町民の皆様と一緒に心から楽しむことが出来ますことをお祈りします。

(記 藤野広美)



★☆☆☆☆
【発行責任者】

◆議長 菊地 勝秀

◆【広報常任委員会】

◆委員長 藤野 広美

◆副委員長 橋本 彩子

◆委員 菊地 邦弘

◆委員 関野 幸一